



大塚教育

令和8年度6月号

文京区立大塚小学校

校長 山下 智美

3946-3421

子供たちが輝く「みどりスポーツフェスティバル」

副校長 三好 紀子

5月16日（土）、天候に恵まれ、令和8年度みどりスポーツフェスティバルが行われました。

5月14日（木）に予行練習が行われましたが、昨年度の保護者アンケートも参考に、この日を「児童鑑賞日」とし、全校で他学年の競技を見合いました。その時の閉会式において、校長からの「他の学年の格好いいところ、頑張っているところを見付けましたか。」の言葉に、一番に1年生が「はい」と元気に答えてくれました。みんなの頑張りが、入学して間もない1年生にも伝わっていることを嬉しく思いました。「キャリア・パスポート」には、多くの子供たちが、他学年競技の可愛らしさや力強さ、難しさ、驚き、感動を感想として書いていました。中には、来年は「迫力ある競技をしたい」「コミュニケーション力を高めて、しっかり作戦を立てたい」など、上級生の姿への憧れと、来年は自分がそうありたいという思いを記している子もいました。

今年度は、昨年度に引き続き、団体競技において子供たち自らがどうすれば勝てるか、クラスの人々と作戦を考え、試し、うまくいかなければ次の作戦を考えるということを繰り返し、何度も挑戦し続けました。本番は、その成果を保護者並びに来賓の皆様にご覧いただくことができました。6年代表児童の終わりの言葉で「勝ち負けよりも、みんなで協力してできたことが本当に良かったです。」とありましたが、保護者の皆様には「友達と力を合わせる」「最後まで諦めない」「互いに応援し合う」「健闘を称え合う」といった姿や、「声を掛け合う」「タイミングを合わせる」「仲間を助けに行く」「メンバーに合わせた一番速い走り方」など様々な作戦も見取っていただけたことがアンケートからうかがえ、ありがたく思います。もちろん、子供たちの全力で頑張っている姿や、勝ったときの喜びや負けたときの悔しい表情など、「勝つぞ」という意気込みも、保護者の皆様を感じていただくことができました。児童鑑賞日に満足できる結果を出せず、秘密の特訓や直前のミーティングをしたクラスもあったようです。子供たちが、今回のスポーツフェスティバルの練習・本番で経験したすべてのことをこれからの学習や行事にも活かし、より学びを深めてくれることを期待しています。

最後になりますが、今年度も、PTA役員・委員の皆様には、事前のテント設営と、当日の受付・誘導、終了後の片付けにご協力いただき、感謝申し上げます。そして、保護者の皆様には、たくさんの拍手と声援で励まし、盛り上げていただき、譲り合っの参観や、今年度新たに導入した受付方法や2部制の入替にご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。これからも様々な学習や行事がありますが、引き続きお力添えいただき、子供たちの成長を皆様と一緒に育んでいければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

＜大塚の窓＞

2年担任 宮崎 裕美・廣瀬 紀子

進級して2ヶ月が経ちました。2年生は、1年生が入学してきたことが嬉しくて、早く1年生と一緒に何かをしたいと張り切っていました。

生活科の「一年生を迎えよう」では、学校探検を行いました。自分たちが1年生だったときのことを思い出して、お兄さん・お姉さんにしてもらって嬉しかったことをしてあげようと考えました。1年生に分かりやすい説明を考えて教室紹介カードを作り、1年生を気に掛け、お兄さん・お姉さんとして優しく声を掛けながら案内する姿が見られました。

活動が終わった後には、「1年生の名前を覚えた。」「帰りに1年生が手を振ってくれて嬉しかった。」と2年生もとても嬉しそうにしていました。

6月の生活目標 「健康な体をつくろう」

生活指導主任 富田 康輔

スポーツフェスティバルが終わり、各学年では体育の時間に体力テストを実施しています。休み時間には、これまでと変わらず体を動かし、元気よく過ごす姿が見られます。また、気温の上昇に伴い、汗をかきながら活動する様子も増えてきました。

この時期は、夏本番に向けて気温や湿度が高くなり、特に「熱中症」への注意が必要です。本校では、こまめな水分補給や気温に応じた服装の調整について指導しています。しかし、子供たちは遊びや運動に夢中になると、これらを忘れてしまうこともあるため、適切なタイミングで大人から声を掛けていきたいと考えています。

今後も、一人一人が自分の体調に気を配りながら、無理のない範囲で体を動かし、健康な体づくりにつなげていけるよう支援していきます。